

総務教育常任委員会資料

(平成24年4月20日)

〔件名〕

- ・「鳥取県地方税滞納整理機構」の取組状況について 【税務課】・・・1
- ・アンテナショップによる首都圏での販路開拓等の状況について
【東京本部】・・・2
- ・関西における企業の人材確保支援等について 【関西本部】・・・6
- ・関西圏における情報発信について 【関西本部】・・・7
- ・第1回商品クリニック及び定期展示商談会説明会の開催について
【関西本部】・・・9
- ・名古屋での情報発信等について 【名古屋代表部】・・・10
- ・平成24年度緊急雇用対策の実施について 【人事企画課】・・・11
- ・鳥取県ふるさと納税パートナー企業の募集結果について
【財源確保推進課】・・・12
- ・新鳥取県史 資料編「近世1」「近代2」「近代3」の刊行について
【公文書館】・・・13

総 務 部

「鳥取県地方税滞納整理機構」の取組状況について

平成24年4月20日
税 務 課

鳥取県地方税滞納整理機構（県と市町村が共同して滞納整理事務を行う組織）の平成23年度の取組状況を次のとおり報告します。

記

1. 設置目的

- (1) 県と市町村に共通する滞納者への滞納整理の共同実施により重複事務を解消する。
- (2) 徴収技能の共有により徴収職員の能力向上を図る。
- (3) 県及び市町村の税務事務を一元的に行う、より高度な組織の創設を検討する。

2. 組織等概要

形 態	任意組織（平成22年4月1日に設置）
運営体制	◎推進本部：県総務部長、東・中・西各総合事務所長、各副市町村長 ◎幹事会：県税務課長、市町村税制支援室長、各県税局長、市町村収税主管課長 ◎支 部：県税局職員、市町村税務職員
職 員	各県税局と管内各市町村の税務職員が相互に身分を併任 市町村：86人（東部37、中部17、西部32） 県税局：30人（東部12、中部7、西部11）
業 務	県と市町村の相互併任職員が、共同で納税折衝などを月5日間程度実施 徴収方針会議、文書・電話催告、訪問折衝等
対象事案	個人住民税を含む県と市町村に共通した滞納事案

3. 滞納整理の状況

(1) 滞納整理の活動実績

（単位：人、百万円）

区 分	対象者数	税 額	備考 (22年度)
指定予告等 A	732	537	494
納付約束等 B	577	472	387
うち収入済	—	132	99
うち住民税	—	64	48
うち県民税	—	26	19
処理実績 (B/A)	—	87.9 (%)	78.3 (%)

(2) 効果

- ① 徴収方針会議で滞納事案毎の滞納整理方針を決定し、計画的な納税折衝等を行うことで着実に地方税の確保が図られている。
- ② 市町村職員と県税局職員と一緒に納税折衝や不当要求対応研修などを行うことで、滞納整理に対する職員の意識の高揚や滞納整理技術の向上が図られている。

(3) 課題

市町村から、自力執行権（財産調査や滞納処分）が無く迅速な処理が出来ないこと、事案が限定的で全ての滞納者や税外未収金に対応できないこと、などの声（課題）が寄せられている。

4. 今後の予定

- (1) 納税折衝中に生活困窮者や多重債務者等と判明した場合は、福祉事務所などの相談窓口を案内し、行政全体でセーフティーネット機能を働かせるよう努める。
- (2) 市町村と共同して税務事務等の高度・効率化を図る組織の創設について、本滞納整理機構の活動実績や先進的事例等を参考に検討を進める。

アンテナショップによる首都圏での販路開拓等の状況について

平成24年4月20日
東京本部

鳥取県東京アンテナショップ「食のみやこ鳥取プラザ」を拠点に実施した、首都圏における県産品販路開拓、情報発信等の取組状況について報告します。

1 事業効果

項 目		H20	H21	H22	H23	合計	
販路開拓 ・拡大	商品紹介	商品 (件)	—	120	234	121	475
		事業者数 (社)	—	70	142	97	309
	取扱決定	商品数 (件)	—	70	83	18	171
		事業者数 (社)	—	27	33	11	71
	商品開発	商品数 (件)	—	50	6	3	59
情報発信	テレビ・新聞等 (回)		118	164	113	76	471
	催事出展 (回)		—	60	65	53	178
	チャレンジ商品	品目数 (件)	—	170	136	80	386
		事業者数 (社)	—	79	61	41	181
		情報フィードバック (件)	—	250	84	76	410
	販売・体験学習 (回)		—	8	8	6	22
イベントへの出店	出店回数 (回)	—	12	12	9	33	

<課題と今後の対応>

- 商品紹介、取扱決定等の減は、取引先に対しショップに置いてある商品の紹介をある程度し尽くしたことから、ショップに置いてない商品の紹介に力を入れたことによるもの。今後は、ショップの品揃えを広げつつ、新たな取引先の開拓も進めていく。
- テレビ・新聞等への露出減は、これまでの成果を踏まえ、掲載等をする媒体や内容を効果的なものに絞り込んだことによるもの。今後も効率的・重点的な情報発信に努めていく。
- 催事出展、チャレンジ商品の減は、対象となり得る事業者からの応募が一段落したことによるもの。昨年度は3周年記念事業や独自の季節催事も実施したが、今後はコーディネーターによる商品発掘、関係機関との連携、報告会等での働きかけを強化し、県内事業者の積極的な対応も促したい。

2 各種催事

(1) 県産食材PR試食会 (2月27日)

首都圏のレストラン関係者等54名を招いて県産食材を使用したメニューの提案・試食会を実施。13食材、6生産者(販売者)が県内から出席し直接PRした結果、招待客から生産者に対してサンプル依頼の問い合わせが入るなど販路開拓のきっかけになった。(すでに1件商談が成立)

(2) 鳥取和牛オレイン55試食会 (3月26日)

報道関係者等14名をアンテナショップレストランに招いて鳥取和牛オレイン55を中心としたメニューの試食会を実施。

(主な感想等)

- 鳥取和牛オレイン55も猛者エビも大変美味しかった。鳥取県に行ってみたくなった。
- 脂の美味しさをよりアピールするメニューでPRしてはどうか。
- オレイン酸の基準を55%以上にしたことは賢明な判断。好感が持てた。
- 試食会を契機に、招待者(都内ホテル関係者)から県産食材によるフェア開催の提案あり。

3 アンテナショップ運営会議

[開催日・参加者] 3月23日・運営委員(次表)、事業者及び県

区 分	役 職	氏 名
県外有識者	マーケティングコンサルタント	飯塚 徹士
	フリーランスエディター	三角 幸子
	東京都市大学 教授	小松 史郎
県内物産関係者	社団法人鳥取県物産協会会長	小谷 寛

[主な意見]

○アンテナショップのピークは終わり、競争の時代、次の段階に来ている。

消費が持ち直している中で、例えば、旬の季節には物販と飲食で一定期間トマトを取り扱うなど、トライすれば、飲食店舗ももう少し踏ん張れるのでは。

○物販店舗では鳥取県産でない商品も散見される。鳥取県産、特に加工を重視してほしい。

4 運営状況

<来客実績>

区 分	物 販 店 舗 (1F)				レ ス ト ラ ン (2F)		
	買物客数	営業 日数	売上高 (千円)		来店客数	営業 日数	売上高 (千円)
				うち催事売上高			
平成20年度 (8月29日以降)	37,662名	211日	50,229	806	13,497名	171日	50,092
平成21年度	73,887名	361日	92,904	2,136	21,972名	291日	75,727
平成22年度	69,006名	362日	(98.1%) 91,164	2,764	18,545名	293日	(79.6%) 60,283
平成23年度	80,358名	363日	(128.6%) 119,671	1,454	19,195名	291日	(104.7%) 63,100
合 計	260,913名	1,297日	353,968	7,160	73,209名	1,046日	249,202

※上段の () 書きは、対前年比

アンテナショップの運営状況

＜来客実績＞

区分	物 販 店 舗				レ ス ト ラ ン		
	買物客数	営業日数	売上高 (千円)		来店客数	営業日数	売上高 (千円)
			うち催事売上高				
H20. 8月	2,117名	3日	2,701	73	149名	2日	900
9月	8,404名	30日	10,176	227	2,321名	24日	6,265
10月	5,204名	31日	6,383	100	1,972名	26日	6,441
11月	4,657名	30日	6,244	145	1,943名	24日	7,504
12月	4,646名	30日	7,191	147	2,061名	25日	8,151
H21. 1月	3,653名	28日	4,844	0	1,713名	22日	7,162
2月	4,431名	28日	6,597	114	1,649名	23日	6,846
3月	4,550名	31日	6,093	0	1,689名	25日	6,823
H20. 8. 29～ H21. 3. 31	37,662名	211日	50,229	806	13,497名	171日	50,092
H21. 4月	4,737名	30日	5,837	62	1,731名	25日	5,925
5月	6,309名	31日	7,590	87	1,822名	23日	6,410
6月	6,159名	30日	7,701	212	2,203名	26日	7,489
7月	6,206名	31日	7,700	181	2,092名	26日	7,345
8月	7,483名	31日	8,198	108	2,268名	27日	7,804
9月	7,002名	30日	8,743	209	1,828名	23日	6,191
10月	6,384名	31日	7,623	224	1,865名	26日	6,716
11月	6,523名	30日	9,241	237	1,578名	23日	5,411
12月	6,438名	30日	8,696	281	1,450名	21日	5,270
H22. 1月	5,361名	28日	6,597	122	1,713名	23日	5,526
2月	5,056名	28日	6,756	177	1,609名	22日	5,568
3月	6,229名	31日	8,222	236	1,813名	26日	6,072
H21. 4～H22. 3	73,887名	361日	92,904	2,136	21,972名	291日	75,727
H22. 4月	6,155名	30日	8,357	313	1,671名	25日	5,814
5月	7,136名	31日	8,502	147	1,522名	23日	4,779
6月	6,128名	30日	8,136	308	1,821名	26日	5,697
7月	5,698名	31日	7,025	258	1,713名	26日	5,761
8月	6,095名	31日	7,240	239	1,842名	26日	5,753
9月	5,691名	30日	7,531	337	1,490名	25日	4,878
10月	5,846名	31日	7,795	164	1,520名	26日	4,617
11月	6,034名	30日	8,493	300	1,446名	24日	4,481
12月	5,967名	31日	9,060	261	1,736名	27日	6,210
H23. 1月	4,660名	28日	6,616	199	1,050名	18日	3,268
2月	4,759名	28日	6,227	128	1,457名	23日	5,329
3月	4,837名	31日	6,182	110	1,277名	24日	3,696
H22. 4～H23. 3	69,006名	362日	(98.1%) 91,164	2,764	18,545名	293日	(79.6%) 60,283
H23. 4月	6,211名	30日	8,199	68	1,673名	25日	5,272
5月	5,971名	31日	8,126	165	1,431名	23日	4,704
6月	6,616名	30日	8,743	222	1,773名	26日	5,315
7月	6,560名	31日	9,052	147	1,628名	26日	5,262
8月	6,959名	31日	9,582	96	1,870名	27日	6,267
9月	6,783名	30日	10,248	75	1,709名	23日	5,068
10月	7,013名	31日	10,334	81	1,776名	25日	5,979
11月	7,461名	30日	11,905	154	1,683名	24日	5,864
12月	7,890名	31日	13,078	97	1,529名	23日	5,773
1月	5,819名	28日	(132.4%) 8,761	93	1,133名	19日	(112.2%) 3,666

区分	物 販 店 舗				レ ス ト ラ ン		
	買物客数	営業 日数	売上高 (千円)	うち催事売上高	来店客数	営業 日数	売上高 (千円)
2月	6,521名	29日	(181.1%) 11,280	168	1,452名	25日	(98.0%) 4,957
3月	6,554名	31日	(167.6%) 10,363	88	1,538名	25日	(134.6%) 4,973
H23.4~H24.3	80,358名	363日	(128.6%) 119,671	1,454	19,195名	291日	(104.7%) 63,100
合 計	260,913名	1,297日	353,968	7,160	73,209名	1,046日	249,202

<最近の人気商品>

順位	品 名	販売価格	順位	品 名	販売価格
1位	ひきわり納豆	(3個入)130円	4位	とうふちくわ・生	(1本入)250円
2位	ブドーパン	(1個入)150円	5位	白バラ牛乳	(1,000ml)365円
3位	あごちくわ・生	(1本)310円			

関西における企業の人材確保支援等について

平成24年4月20日
関 西 本 部

県内企業の人材確保は県産業活性化に不可欠であるが、県進出企業からは必要な人材が得られないのではとの不安の声も聞かれるため、関西における人材確保を目的に、次の事業を実施する。

1 龍谷大学との連携事業

Uターン就職支援を主目的とする協定を締結した龍谷大学と連携し、通常は困難である、学生に対する直接的な情報発信、就職アドバイスを実施するため、学校経由による県内就職メール情報提供、大学内での鳥取県Uターン就職相談会、準備ゼミ等をモデル的に実施する。

【上半期の主な事業】

- 県出身の龍谷大学新入生・在校生との交流会（4月13日、場所：龍谷大学）
- 世代間交流会（6月27日、場所：龍谷大学）
- （新規）県内経済団体若手経営者との交流会（8月21日、場所：鳥取市内）
 - ・県内経済団体（鳥取青年会議所）若手会員との意見交換、懇談会（会食）
 - ・企業視察（鳥取青年会議所会員企業）
 - ・県内就職フェアの参加・視察 等

2 公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構との連携事業

龍谷大学をはじめとした関西の大学等に進学する鳥取県出身者に対するUターン就職を支援するため、関西駐在定住機構の定住促進コーディネーター2名と連携を図りながら、大学等の訪問による県内就業支援の情報提供並びに学校側の就職支援等の情報収集や学生への県内求人、企業情報、就職セミナー等の情報提供を行う。

【上半期の主な事業】

- 関西の鳥取県からの進学大学等訪問による学生への就職情報提供・就職相談会等依頼
- 鳥取 I J Uターン B I G 相談会 in 大阪（7月、場所：大阪市内）
- 県内企業と大学就職担当者との情報交換会（7月、場所：大阪市内）
- 鳥取県学内就職相談会（上半期に7回程度、場所：関西圏の大学内）

(参考)

平成23年度の実績

○県内高校卒業生へのチラシ配布

年度末に高校を通じ、県外本部のUターン就職窓口等を紹介するチラシを全卒業生へ配布

○大学等訪問

H23実績 158校（185回） H24予定136校（186回）

○学生向け就職情報発信の直接メール登録人数

H23実績 87人（うち龍谷大学32名） H24新規目標200名（うち龍谷大学80名）

○学内就職相談会（中国5県共同実施含む）実施回数

H23実績 11回（9校）（うち龍谷大学2回） H24実施目標 25回（20校）

関西圏における情報発信について

平成24年4月20日
関 西 本 部

1 第8回日本橋ストリートフェスタ2012でのPR

大阪におけるまんがやアニメの一大イベントである「日本橋ストリートフェスタ（略称：NS F）」（来場者：22万5千人）において「まんが王国とっとり」のPRを実施した。

1 日 時 3月20日（火）11:00～17:00

2 場 所 大阪・日本橋^{にっぽんばし}／でんでんタウン
（日本橋三丁目南交差点から恵美須入路交差点までの堺筋約650m）

3 内 容

- (1) オープニングセレモニー（13:00～13:15）
 - ・大阪市浪速区長（実行委員長）や大阪市副市長等が出席。
 - ・本県は特別ゲストとして平井知事が「ゲゲゲの鬼太郎」、「トリピー」の着ぐるみとともに登壇し、PRあいさつを行った。
- (2) PRパレード（13:30～13:50）
 - ・「ゲゲゲの鬼太郎」、「KAWAII大使」やコスプレイヤー達が平井知事とともに『まんが王国とっとり』の垂れ幕やキャラクターの大型バルーンを使用したPRパレードを実施。
- (3) PRステージ（14:25～14:55）
 - ・鳥取ゆかりの落語家「桂まん我^が」氏が司会し平井知事と名探偵コナンも登場する『まんが王国とっとり』PRステージを実施した。
 - ・本県に関するクイズを実施し、来場者も参加できるステージを展開した。
- (4) PRブース（11:00～17:00）
 - ・ブース内にゲームコーナー、写真撮影コーナーを設置し、家族連れやコスプレイヤー等多くの方に来場いただいた。
 - ・パンフレット7種類をクリアファイル及びトリピー袋にセットし、1,000部用意し配布した。
- (5) マスメディア等での報道
本県の参加について、テレビや新聞で報道された他、個人ブログに掲載される等、ネット上での反響もあった。
【テレビ】関西テレビ「ハピくるっ！」他 在阪各局のニュース等で報道
【新聞】大阪日日新聞、読売新聞、産経新聞（web版）



（←パレードの様子）



（ステージの様子→）

2 高速バス用チケットホルダー・時刻表を活用したPR

日本交通株式会社の御協力により、同社が発券される高速バスの乗車チケットを収納するホルダーや時刻表に『国際マンガサミット鳥取大会』の広告を掲出した。

○チケットホルダー

・配布期間：第1弾 平成23年12月15日～、第2弾 4月～（各5万枚）

○時刻表

・配布期間：3月16日～（6万枚）

		<p>日交高速バス時刻表</p> <h1>鳥取・倉吉・米子</h1> <p>予約センター 06-6576-1181</p> <p>鳥取 0857-26-5111 倉吉 0858-26-2526 米子 0859-35-0811</p>

		<p>鳥取でマンガの祭典!!</p> <p>国際まんが展</p> <p>鳥取県内では「ガクガクの魔太郎月夜」に加えて「まんが王国とっとり」</p> <p>4月から「名探偵コナン月夜」も運行。</p>

チケットフォルダ (第1弾)

<p>Nihon Kotsu Kyoto Kotsu</p>	<h2>INTER CITY</h2> <p>Highway Bus Ticket</p>	<p>第13回 国際マンガサミット</p> <p>漫画家400名が集結 鳥取大会開催!!</p> <p>開催日 平成24年11月7日(水)~10日(土)</p> <p>場所 鳥取県米子市 米子コンベンションセンター</p> <p>【関連イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サミット参加の漫画家による作品展 ・公開アトリエ (漫画制作のアトリエを再現) ・サイン会、トープショーのほか まんが教室等の体験イベント 	<p>まんが王国とっとり</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●鳥取 0857-26-5111 受付時間 8:00~20:00 ●倉吉 0858-26-2526 受付時間 8:00~20:00 ●米子 0859-35-0811 受付時間 8:00~20:00 ●大阪 06-6576-1181 受付時間 8:00~20:00 ●舞鶴 0773-76-8800 受付時間 8:30~18:00 		

チケットフォルダ (第2弾)

<p>Nihon Kotsu Kyoto Kotsu</p>	<h2>INTER CITY</h2> <p>Highway Bus Ticket</p>	<p>“まんが王国とっとり”を訪ねてみよう!</p> <p>鳥取県内では「ガクガクの魔太郎月夜」に加えて「まんが王国とっとり」</p> <p>4月から「名探偵コナン月夜」も運行。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●鳥取 0857-26-5111 受付時間 8:00~20:00 ●倉吉 0858-26-2526 受付時間 8:00~20:00 ●米子 0859-35-0811 受付時間 8:00~20:00 ●大阪 06-6576-1181 受付時間 8:00~20:00 ●舞鶴 0773-76-8800 受付時間 8:30~19:00 	

第1回商品クリニック及び定期展示商談会説明会の開催について

平成24年4月20日

関西本部

平成23年度に4回の鳥取県産品定期展示商談会を開催し、県内事業者の抱える問題点(商品力の向上等)が明らかになった。平成24年度に2回の商談会を開催するにあたり、その問題点を改善するため、県内事業者に向けて商談会の説明会と同時に関西のバイヤーによる第1回商品クリニックを開催する。

- 1 日時 平成24年5月15日(火) 午後1時30分～午後5時
16日(水) 午前9時～午後12時

- 2 場所 中部総合事務所 講堂、第205会議室

3 定期展示商談会説明会

(1) 商談会の出展事業者説明会

- ・商談会概要説明及び関係機関の制度説明

(2) 販路開拓研修会

関西バイヤー2名による講演

- ・原材料等にこだわりがある商品、食材宅配サービスに向けた商品の販売戦略について
- ・「業務用通販」(各地の商品情報をネットで百貨店、量販店に提供し商談する)における商品の販売戦略について

4 第1回商品クリニック

関西での商品販売を視野に、県内事業者に対して商品クリニック※を行う。昨年度の商談会で商談成立が多かった、「原料等にこだわりがある商品を扱う食品販売・卸」、「業務用通販を行う食品問屋」のバイヤー各1名講師として招いて開催する。

(1) オープンクリニック

参考事例として、出席者の全員の前で公開クリニックを実施。

関西のバイヤー(1名)による1社のクリニック及び質疑応答。

(2) 個別クリニック

	分野	講師	概要
A	食品販売・卸	関西バイヤー	小売店等に向けた健康食品、自然食品への助言
B	業務用通販	関西バイヤー	業務用通販での百貨店等へ向けた商品改良の助言
C	百貨店	鳥取県物産協会	百貨店、小売店へ向けた商品改良の助言
D	営業相談	県内経済団体	関西の販路開拓及び経営等に関する助言

※商品クリニックとは関西地域での販路開拓を行うにあたって、県内事業者の商品企画・商品改良・展示方法等を個別に助言を受け、改善して販売していくもの。

5 参集範囲

関西での販路開拓を行いたい加工食品等を有する県内事業者で、関西に営業部門を持たない事業者を対象とする。(商品クリニックは、商談会の参加を問わず参加可能とする。)

6 年間スケジュール

- ・7月5日 第5回商談会「農畜産加工品及び菓子、スイーツ」
- ・11月 商談会説明会及び商品クリニック
- ・2月 第6回商談会「水産加工品、酒類、及び飲料」

名古屋での情報発信等について

平成24年4月20日
名古屋代表部

平成24年4月1日、県(名古屋代表部)および公益財団法人鳥取県産業振興機構、社団法人鳥取県観光連盟、社団法人鳥取県物産協会が一体となって運営する「ふるさと鳥取県産業・観光センター」が設置されました。最近の情報発信等の活動については以下のとおりです。

1 「ふるさとフェア」でのPR

中日ビルに入居している各県が合同で開催する物産観光展「ふるさとフェア」において、鳥取県への誘客や物産の販路開拓のため、以下のとおり観光やまんが王国PRや県産品の販売を行います。

- (1) 日時 : 平成24年4月23日(月)～4月27日(金) 午前10時～午後5時30分
(27日のみ午後5時まで)
- (2) 会場 : 中日ビル(名古屋市中区栄)
- (3) 概要 : ・各県の観光等PR(ビル1階エントランス)
・物産販売(ビル4階特設会場)
- (4) 主催 : 全国物産観光センター連絡協議会(中日ビルに事務所を設置する各県で構成)
- (5) 参加県市 : 鳥取県を含む19県1市

2 中日ビルでの鳥取県PR

中日ビル来館者に対して、誘客のため鳥取県の観光やまんが王国のPRを実施しました。

- (1) 日時 : 平成24年4月12日(木) 午前10時～午後4時
- (2) 会場 : 中日ビル(名古屋市中区栄)1階エントランス
- (3) 概要 : トリピーも登場し鳥取県の観光やまんが王国をPRするチラシ、ノベルティを約2,000部配布
- (4) 主催 : 鳥取県
- (5) その他 : フリーペーパー等でイベントの告知を行うなど集客も実施し、多くの方に観光やまんが王国の魅力をPRしました。

3 名鉄観光サービスが実施する「山陰・山陽キャンペーン」

名古屋を拠点とする名鉄観光サービスが平成24年1月から12月まで「山陰・山陽キャンペーン」を展開しており、3月には名鉄観光サービス社員の現地研修会が実施され、これに併せて知事によるトップセールスを実施しました。

- (1) キャンペーン対象エリア等
: 山陰山陽(中国5県)をエリアとし、四半期ごとに「鳥取・島根パンフレット」を発行して、山陰の旅行商品を販売
- (2) 名鉄観光サービス現地研修会概要
・日程 平成24年3月28日(水)～30日(金)
・参加人数 46名
・研修内容 鳥取県および島根県の観光地や施設等を視察し、関係者と交流。
・備考 3月28日、研修会に平井知事が参加し、鳥取県の魅力についてトップセールスを実施。
- (3) その他 県観光連盟等が愛知県内の名鉄観光サービスの店頭で鳥取県の観光PR等を実施。

4 その他

テック株式会社(本社:愛知県瀬戸市)が、鳥取市北村に電動バイク製造の工場を新設(平成23年9月26日、県および鳥取市と協定書調印)し、4月17日(火)、デンバジヤパン株式会社鳥取工場として開所式が開催されました。

平成24年度緊急雇用対策の実施について

平成24年4月20日
人 事 企 画 課
雇用人材総室雇用就業支援室

1 概要

県内における現在の経済雇用情勢を踏まえ、当面の雇用状況の改善を図るため、県の直接雇用を実施する。

なお、配置所属の選定に当たっては、「まんが王国とっとり」など新たな県政課題への業務支援に資する所属を優先することとする。

2 規模等

○求人数：100名程度

○雇用期間：平成24年5月中旬以降で約6ヶ月間

※ 現在募集中の臨時的任用職員の雇用期間は5月14日(予定)～10月31日が中心。

○雇用形態：臨時的任用職員(常勤の有期雇用)

○賃金：日額6,750円(月14万円程度<事務補助等の場合>)

○所要額：8,400万円(100名×月14万円×約6月)

(参考) 今後のスケジュール

日 時	内 容
4/16(月)～5/1(火)	募集期間(約2週間)
5/7(月)	試験実施 ※合格発表は5/10(木)
5/14(月)～	採 用

(参考) 新たな県政課題に対応した配置所属の例

☆まんが王国とっとり建国記念事業に係る事務補助、イベントスタッフ等
<まんが王国官房、西部総合県民局ほか>

☆全国植樹祭開催に向けての大会会場の整備等(樹木の伐採等)
<全国植樹祭課>

☆原子力防災対策事業に係る各種資機材の管理、書類整理
<危機対策・情報課>

☆支え愛まちづくりの推進、あいサポート運動の普及等のための各種事業の事務補助
<障がい福祉課、長寿社会課> など

3 その他

- ・雇用情勢を注視しつつ、必要に応じて第二弾以降の直接雇用も検討。
- ・緊急雇用基金と単県費で対応。

(緊急雇用創出事業に該当するものについては基金を充当し、その他は単県費)

鳥取県ふるさと納税パートナー企業の募集結果について

平成24年4月20日
財源確保推進課

ふるさと納税のさらなる寄附促進と県産品等のPRや販売促進等につながるよう、寄附者へ送るお礼の品の拡充を図るため、「鳥取県ふるさと納税パートナー企業」の募集を行ったところ、47社から55品目の申し込みがあった。
この申し込みに基づくお礼の品をPRし、平成24年度においても、さらなる寄附促進を図っていく。

1 お礼の品数及び協力企業の推移

年 度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
お礼の品数	55品目	36品目	8品目
企 業 数	47社	31社	2社

2 平成24年度のパートナー企業の状況

7,000円相当のお礼の品・・・48品目（企業数45社）

14,000円相当のお礼の品・・・7品目（企業数7社）

区 分	新規	既存
農産物等	鳥取砂丘らっきょうセット、はと麦粥と鳥取の健康茶セット、クラカフェおすすめセット、クラカフェおすすめ野菜・お米食べ比べセット、白ネギと牛スジのスパイシーカレー&エスニックビーフシチュー、大山のなたまめ茶、自然薯ギフト（期間限定）	奥日野こしひかり、二十世紀梨カレー、野菜ジュース等
酒 類	ファシリーテ2本セット、白狼古酒原酒1998年、藤井酒造バラエティ6本セット	地酒、地ビール、ワイン、焼酎等
肉 類	ぼたん鍋セット、大山とどりこ黒豚セット	鳥取和牛オレイン55、豚肉、ハム、ウィンナー等
海産物等	天然本マグロ魚醤ギフトと国産海産物詰め合わせ5点セット	松葉ガニ（期間限定）、とうふ・あご竹輪、あご入りだし等
お菓子類	はーと市場こだわりおせんべい詰合せセット、澤井珈琲バラエティセット	自家牧場卵のスイーツ、県内産牛乳のアイスクリーム等
そ の 他	鳥取大砂丘ジオブルー、染分六寸皿2枚セット、ふるさと健康セット、因州和紙照明「月影」	岩美町網代にこだわったグッズ、アンテナショップ利用券等

3 寄附金額とお礼の品

区 分	お礼の品の価格	県の負担額
寄附金1万円以上 ～5万円未満	7,000円相当	5,000円
寄附金5万円以上	14,000円相当	10,000円

【参考】

<ふるさと納税による寄附受入実績>

区 分	県	市町村	計
平成23年度	729件：1,412万円	5,132件：10,500万円	5,861件：11,912万円
平成22年度	364件：863万円	3,924件：10,186万円	4,288件：11,049万円
平成21年度	55件：340万円	1,369件：6,214万円	1,424件：6,554万円
平成20年度	86件：418万円	539件：7,366万円	625件：7,784万円

<平成24年度の重点的取組>

○特産品PRとの相乗効果による寄附促進 **お礼の品の拡充** ※今後も随時申込み受付

○新たな寄附者の掘り起こし **高校同窓会との連携強化**

- ・同窓会へ出席する学校関係者が、直接的に同窓生へ声かけしていただけるよう依頼（同窓会報へのパンフレット同封校数：10校予定）

○寄附者の心に響くようなPR **寄附継続のきっかけづくり** ⇒リピーター化

- ・寄附者へ送る実績報告書やホームページについて、寄附の使途（子ども未来基金、豪雪対策など）を明確にしつつ、心に響くものにリニューアル

新鳥取県史 資料編「近世1」「近代2」「近代3」の刊行について

平成24年4月20日

公文書館

県史編さん室では、県の重要な歴史資料を調査・翻刻し、『新鳥取県史 資料編』として順次刊行しています。平成22年度刊行の「近代1」に続き、このたび、以下の3巻を刊行しました。

1 書名

① 『新鳥取県史 資料編 近世1 東伯耆』

(概要)

- ・近世分野（江戸時代）では、県を「因幡」「東伯耆」「西伯耆」の3地域に分け、地域ごとに計3巻の資料編を刊行します。本巻は、このうち「東伯耆」を対象としています。
- ・藩政史料（鳥取藩が作成した資料）を中心とした旧県史とは異なり、大庄屋など民間の重要な古文書を多数収録しており、江戸時代の鳥取県中部地域の産業や歴史的イベントなど地域の諸相を詳細に伝えます。

② 『新鳥取県史 資料編 近代2 鳥取県史料』、『同 近代3 鳥取県史料』

(概要)

- ・近代分野（明治時代～戦前）では、明治初期に鳥取県が作成し国に提出した「鳥取県史料」の全文を翻刻し、3巻に分けて刊行します。「鳥取県史料」とは、明治2～18年の政治上の出来事や産業の沿革、官員履歴などを詳細に記した記録資料です。
- ・今回は鳥根県併合以前の明治2～9年分を対象とした「近代1」に続き、鳥取県再置後の明治14～18年分を2巻に分けて収録しています。このうち、「近代2」は明治14～15年分、「近代3」は同16～18年分を収録しています。

2 刊行の意義

- ・これまで資料が少なかった江戸時代の県中部や明治初期の本県の政治・経済・社会の研究の推進が期待できます。
- ・本文の内容を収めたCD-ROMが附録に付いており、歴史情報の容易な検索が可能です。

3 体裁・価格

A5判上製本（布クロス装、函入り、CD-ROM付） 各巻約1,000ページ
各5,000円

4 頒布方法

以下の窓口で頒布します。

- ・公文書館
- ・県民課（県庁本庁舎1階）
- ・東部・八頭・中部・西部・日野各総合事務所県民局

*県外の方や窓口での購入が困難な方には当館から直接送付させていただきます。

5 頒布開始日 4月23日（月）

6 今後の刊行予定

年度	冊数	考古	古代中世	近世	近代	現代	民俗
25	1		古文書編				
26	1			西伯耆編			
27	5	旧石器～弥生			(政治経済)	戦中編 (2冊)	民俗編
28	1		古記録編				
29	3	奈良～中世		因幡編	(社会文化)		
30	4			地誌編		戦後編 (2冊)	民具編
31	1	古墳時代					